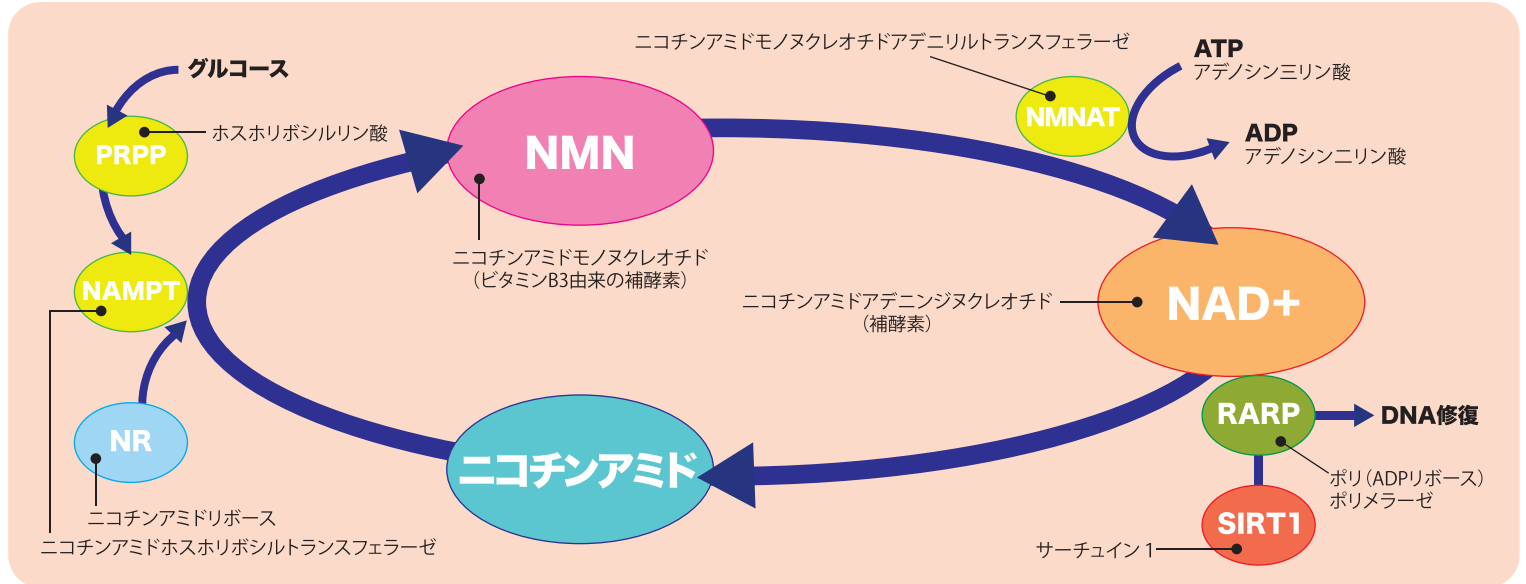


NMN (ニコチンアミドモノヌクレオチド)

ミトコンドリアのエネルギー産生を向上し、テロメアを保護

■NMNとは

NMN(β -ニコチンアミド・モノヌクレオチド)は、健康寿命を延ばす可能性があるということで、今世界中から注目をされています。生体内で自ら生み出されるNMNは加齢によってその量が減少していきますが、それを体外から補うことで長寿遺伝子の活動を活発にし、加齢を遅らせることが期待されています。NMNは健康補助食品用に利用されていますが、化粧品に利用することも始まっています。



■NMNの詳細

NMN(β -ニコチンアミド・モノヌクレオチド)は、生体内物質の補酵素NAD⁺(ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド、コエンザイム1)の前駆体で、NR(ニコチンアミドリボース)やニコチンアミドが、脂肪細胞から産生分泌される酵素Nampt(ニコチンアミドホスホリボシルトランスフェラーゼ)によって生合成されたものです。NMNから生成されるNAD⁺は、代謝機構を通じた老化や疾患への関与が報告されており、サーチュイン遺伝子を活性化させることで、ミトコンドリアのエネルギー産生や、テロメアの保護作用が向上するとされています。NAD⁺は細胞に吸収されないため、その前駆体のNMNを吸収することで、DNAの修復機能の向上やサーチュイン(SIRT1~7)の活性化による老化抑制作用が期待されています。弈柯莱生物科技(上海)股份有限公司(Abiochem Biotechnology Co., Ltd.)は中国最大のNMN生産メーカーで、日本にはNMNを食品としての認可を取得し正式に日本に輸入しています。同社はNMNの科学研究、臨床実験を中日各地で支援しており、中国での共同研究はInterdisciplinary Research Center on Biology and Chemistryの劉南教授(<http://liulab.cn/>)と、そして日本では技術顧問に東京大学の宮島篤教授を迎え、東大分生研 発生・再生研究分野 宮島研究室(u-tokyo.ac.jp)(<http://www.iam.u-tokyo.ac.jp/cytokine/>)と共同研究を行っています。

■製品規格

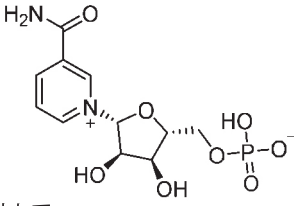
品名：β-ニコチンアミドモノヌクレオチド (β-NMN)

CAS No.: 1094-61-7

英語名: Beta-nicotinamide mononucleotide

分子式:

Chemical Formula: C₁₁H₁₅N₂O₈P



用途: 食品原料として

原産国: 中国

項目	規格	試験方法
性状	白色～淡黄色結晶粉末	官能試験
水分	≤2.0%	KF/ USP<921>
純度	≥99.9%	HPLC/ USP<621>
エタノール	≤0.5%	GC/ USP<621>
一般生菌数	好気性菌と通性嫌気性菌(TMAC)≤750 CFU/g	USP<61>
	カビ・酵母(TYMC)≤100 CFU/g	USP<62>
	大腸菌群 陰性	BGLB/ USP<62>
重金属	Pb≤ 0.5ppm	ICP-MS
	As≤ 0.5ppm	ICP-MS
	Cd≤ 0.5ppm	ICP-MS
	Hg≤ 0.1ppm	ICP-MS
粒度分布	40 メッシュ 95%	粒度分布測定

※令和2年3月31日厚生労働省薬生監麻発0331第9号「食薬区分における成分本質(原材料)の取り扱いの例示」で、人が経口的に服用する物においてβニコチンアミドモノヌクレオチドは「専ら医薬品としての使用実態のある物」に該当する項目がなく、食品中にも含まれていることから、「医薬品的効能効果を標榜しない限り専ら医薬品と判断しない成分本質」と規定されました。

製造元: 弈柯莱生物科技(上海)股份有限公司(Abiochem Biotechnology Co., Ltd.)
INCI名: Nicotinamide Mononucleotide 化粧品表示名称: ニコチンアミドモノヌクレオチド



株式会社 寿商会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-4-7

TEL: 03-3279-2311 / FAX: 03-3279-2318

E-mail: cosme@kotobuki-shokai.co.jp